

# 令和元年度京丹後市集落排水事業特別会計決算概要

## 1 総括

本年度の決算は、令和2年4月から下水道事業として地方公営企業法の適用を受けるため、令和2年3月31日での打切決算となった。

歳入総額414,907千円、歳出総額365,345千円で、歳入から歳出を差し引いた形式収支は、49,562千円となった。この歳計剰余金については、資金及び債権債務ともに京丹後市下水道事業会計へ引き継がれる。

主な事業は、老朽化に伴う施設改修工事及び新規接続による公共汚水ます設置工事を行った。

## 2 決算に関する概要

### 年度別決算状況

(単位:千円、%)

区 分	令和元年度 決算額 (A)	平成30年度 決算額 (B)	前年度比較	
			(C) = (A) - (B)	(C) / (B)
歳入総額 ①	414,907	433,624	△ 18,717	△ 4.3
歳出総額 ②	365,345	415,893	△ 50,548	△ 12.2
形式収支 ③=①-②	49,562	17,731	31,831	179.5
翌年度繰越財源 ④	0	0	0	0.0
実質収支 ⑤=③-④	49,562	17,731	31,831	179.5

### 集落排水事業の状況

(単位:人、%)

区 分	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	前年度比較	
			(C) = (A) - (B)	(C) / (B)
区域内人口 ①	6,557	6,648	△ 91	△ 1.4
処理人口 ②	6,557	6,648	△ 91	△ 1.4
普及率 ③=②/①	100.0	100.0	0.0	
接続人口 ④	5,775	5,806	△ 31	△ 0.5
接続率 ⑤=④/②	88.1	87.3	0.8	

※年度末現在

## 3 市債の概要

(単位:千円)

事業名	資 金 別	前年度末 現在高 ①	当年度 借入 額 ②	当年度 償還 額 ③	当年度末 現在高 ① + ② - ③
農業集落排水事業	政府資金 (財政融資)	1,258,290	6,000	131,480	1,132,810
	地方公共団体金融機構	548,319	0	63,296	485,023
	銀行等	125,810	46,100	8,610	163,300
	小 計	1,932,419	52,100	203,386	1,781,133
漁業集落排水事業	政府資金 (財政融資)	40,276	0	3,936	36,340
	地方公共団体金融機構	0	0	0	0
	銀行等	0	0	0	0
	小 計	40,276	0	3,936	36,340
合 計	政府資金 (財政融資)	1,298,566	6,000	135,416	1,169,150
	地方公共団体金融機構	548,319	0	63,296	485,023
	銀行等	125,810	46,100	8,610	163,300
	計	1,972,695	52,100	207,322	1,817,473

## 4 基金の状況

(単位:千円)

基金名称	前年度末 現在高 ①	当年度 積立 額 ②	当年度 取崩 額 ③	当年度末 現在高 ① + ② - ③
集落排水事業基金	12,311	6	12,317	0

※令和元年度末で基金廃止

## 5 歳入決算内訳

歳入決算額は414,907千円で、前年度に比べ18,717千円(4.3%)減額となった。これは、打切決算により使用料収入が約1か月分減収となったことや建設改良事業費の減少に伴う市債の減額が主な要因である。

(単位:千円、%)

科 目	令和元年度		平成30年度		前年度比較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(C)=(A)-(B)	(C)/(B)
1 分担金及び負担金	2,529	0.6	2,099	0.5	430	20.5
2 使用料及び手数料	93,709	22.6	100,690	23.2	△ 6,981	△ 6.9
5 財産収入	6	0.0	3	0.0	3	100.0
6 繰入金	248,317	59.8	253,000	58.3	△ 4,683	△ 1.9
7 繰越金	17,731	4.3	17,825	4.1	△ 94	△ 0.5
8 諸収入	515	0.1	207	0.1	308	148.8
9 市債	52,100	12.6	59,800	13.8	△ 7,700	△ 12.9
歳入合計	414,907	100.0	433,624	100.0	△ 18,717	△ 4.3

## 6 歳出決算内訳

歳出決算額は365,345千円で、前年度に比べ50,548千円(12.2%)減額となった。これは、打切決算により施設の維持管理費等が未払いとなったことや、管渠改修工事費及び地方債償還金の減額が主な要因である。

(単位:千円、%)

科 目	令和元年度		平成30年度		前年度比較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(C)=(A)-(B)	(C)/(B)
1 総務費	24,114	6.6	36,351	8.8	△ 12,237	△ 33.7
2 施設費	89,545	24.5	106,554	25.6	△ 17,009	△ 16.0
3 事業費	6,071	1.7	18,031	4.3	△ 11,960	△ 66.3
4 積立金	6	0.0	3	0.0	3	100.0
5 公債費	245,609	67.2	254,954	61.3	△ 9,345	△ 3.7
歳出合計	365,345	100.0	415,893	100.0	△ 50,548	△ 12.2

## 7 分担金・使用料の状況

(受益者分担金)

現年度分

(単位:千円、%)

町 域		調 定 額 ①	収 入 済 額 ②	収 入 未 済 額 ①-②	収 納 率 ②/①
農排	大 宮	0	0	0	—
	丹 後	0	0	0	—
	弥 栄	2,344	2,344	0	100.0
	久美浜	120	120	0	100.0
	小 計	2,464	2,464	0	100.0
漁排	丹 後	0	0	0	—
合 計		2,464	2,464	0	100.0

滞納繰越分

(単位:千円、%)

町 域		調 定 額 ①	収 入 済 額 ②	不 納 欠 損 額 ③	収 入 未 済 額 ①-(②+③)	収 納 率 ②/①
農排	大 宮	0	0	0	0	—
	丹 後	0	0	0	0	—
	弥 栄	0	0	0	0	—
	久美浜	274	65	0	209	23.7
	小 計	274	65	0	209	23.7
漁排	丹 後	0	0	0	0	—
合 計		274	65	0	209	23.7

(新規接続件数)

(単位:件)

町 域		件 数	内 訳
農排	大 宮	0	
	丹 後	0	
	弥 栄	13	和田野:6 黒部:1 溝谷・吉野:6
	久美浜	10	川上南部:2 佐濃南:8
	小 計	23	
漁排	丹 後	0	
合 計		23	

(下水道使用料)

現年度分

(単位:千円、%)

町域	調定額 ①	収入済額 ②	不納欠損額 ③	収入未済額 ①-(②+③)	収納率 ②/①	
農排	大宮	4,351	4,011	0	340	92.2
	丹後	4,804	4,321	0	483	89.9
	弥栄	78,795	71,658	0	7,137	90.9
	久美浜	10,703	9,766	0	937	91.2
	小計	98,653	89,756	0	8,897	91.0
漁排	丹後	2,854	2,597	0	257	91.0
合計	101,507	92,353	0	9,154	91.0	

滞納繰越分

(単位:千円、%)

町域	調定額 ①	収入済額 ②	不納欠損額 ③	収入未済額 ①-(②+③)	収納率 ②/①	
農排	大宮	11	11	0	0	100.0
	丹後	189	22	0	167	11.6
	弥栄	3,422	708	32	2,682	20.7
	久美浜	550	550	0	0	100.0
	小計	4,172	1,291	32	2,849	30.9
漁排	丹後	0	0	0	0	-
合計	4,172	1,291	32	2,849	30.9	

8 維持管理の状況

(1) 処理施設管理費

処理場は、農業集落排水施設として、大宮町に三重、森本処理場、丹後町に成願寺処理場、弥栄町に和田野、黒部、溝谷・吉野処理場、久美浜町に川上南部、佐濃南処理場の8施設、また、漁業集落排水施設として、丹後町に砂方処理場の1施設、合計9施設を管理している。

処理場管理費は、前年度に比べ減額となった。これは、打切決算により処理場保守点検委託料、電気代等が未払いとなったことが主な要因である。

(単位:千円)

項目	主な内容	令和元年度 ①	平成30年度 ②	前年度比較 ①-②
消耗品費	薬品代、処理施設部品代ほか	2,068	2,483	△ 415
燃料費	混合油代、灯油代	27	24	3
光熱水費	電気代、水道代	17,490	18,591	△ 1,101
修繕料	機械設備等修繕代	5,446	6,014	△ 568
通信運搬費	電話代	278	308	△ 30
手数料	汚泥処理手数料ほか	3,902	4,173	△ 271
保険料	建物災害共済保険料	114	112	2
委託料	保守点検委託料ほか	42,443	47,091	△ 4,648
備品購入費	処理施設備品代	0	60	△ 60
合計		71,768	78,856	△ 7,088

(2) 管渠管理費

マンホールポンプは、大宮町に6基、丹後町に5基、弥栄町に70基、久美浜町に24基、合計105基を設置し管理している。

管渠管理費は、前年度に比べ減額となった。これは、打切決算によりマンホールポンプ管理委託料、電気代等が未払いとなったことが主な要因である。

(単位:千円)

項目	主な内容	令和元年度 ①	平成30年度 ②	前年度比較 ①-②
消耗品費	マンホールポンプ部品代ほか	231	105	126
光熱水費	電気代	6,713	7,356	△ 643
修繕料	マンホールポンプ等修繕代	2,016	2,736	△ 720
通信運搬費	電話代等	140	149	△ 9
保険料	建物災害共済保険料	59	59	0
委託料	維持管理委託料ほか	8,525	16,991	△ 8,466
土地借上料	マンホールポンプ設置地代	77	77	0
工事請負費	汚水量認定メーター設置工事	7	0	7
備品購入費	汚水量認定メーター代	9	225	△ 216
合計		17,777	27,698	△ 9,921

## 9 建設事業の概要

(1) 事業費内訳

(単位:千円)

地 区		金 額	主 な 内 容
管渠整備事業 (工事請負費)	弥栄	和田野	2,037 公共汚水ます設置工事3件
			572 マンホールポンプ改修工事1か所
	黒部	2,592 マンホールポンプ制御盤改修工事2か所	
	溝谷・吉野	319 公共汚水ます設置工事1件	
	久美浜	佐濃南	551 公共汚水ます設置工事1件
合 計		6,071	

(2) 財源内訳

(単位:千円)

区 分	補助事業	単独事業	単費事業	合 計
市 債	0	6,000	0	6,000
一般財源	0	71	0	71
合 計	0	6,071	0	6,071

## 10 市債現在高の推移(年度別)

(単位:千円)

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
建設地方債	2,445,472	2,252,336	2,049,667	1,855,495	1,654,173
資本費平準化債	0	34,500	71,100	106,800	142,600
公営企業会計適用債	0	0	4,300	10,400	20,700
合 計	2,445,472	2,286,836	2,125,067	1,972,695	1,817,473

## 11 一般会計からの繰入金の推移(年度別)

(単位:千円)

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
一般会計繰入金	275,000	243,000	246,000	253,000	236,000